別記様式第1号（第21条第1項関係）

名古屋大学　　　　　　　　　　長　殿

受付番号

動物実験計画書

提出日：　　　　　年　　月　　日

受取日：　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ａ | 実験責任者 | (講座・職)　　　　　　　　　　　 (氏名)　　　　　　　　　　　　　　　　　　(連絡先)　TEL:　　　　　　　　　　　　E-mail: |
| (講座の長・氏名)　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 実験実施者(実験に従事する全員の氏名及び動物実験講習会受講者IDを記入すること。) | (講座・氏名)(連絡先)　TEL:　　　　　　　 E-mail: |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｂ | 研究課題１　部分開示２　全面開示 | １　新規　２　継続 （　　　　　年度 承認番号：　　　　　　　　　　　　）  |
| 研究目的(期待される成果)１　部分開示２　全面開示 |  |
| 研究計画と方法１　部分開示２　全面開示 | １　材料の採取　２　薬剤等の投与　３　外科的処置　４　系統維持・繁殖 ５　行動観察　　６　その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
|  |
| １　実験全体で使用する動物の必要数(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) ２　算出根拠 (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 研究内容を全面開示とした理由 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｃ | 実験実施期間 | 　　　　　　年　　　月　　　日 ～ 　　　　　年　　　　月　　　　日　(　　　　か月間)最長5年(60ヶ月)を超えない年度末(3月31日)まで |
| 動物飼育場所 | 建物名　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)飼育室　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 実験実施場所 | 建物名　　　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)実験室　　　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)特殊実験室　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 使用動物 | (動物種) | (品種・系統) | (性別) | (匹数) | (入手先) |
|  |  |  |  |  |
| 遺伝学的保証 １　有 ２　無 |
| 微生物学的保証 １　有 ２　無 |
| 動物実験等が必要な理由 | １　代替手段がない ２　代替手段の精度が不十分３　代替手段の経費が過大 ４　その他( ) |
| 安全管理上注意を要する点 | １　無２　有 (1)病原微生物　　(　　　　　　　)　　(2)有害物質　(　　　　　　　) (3)遺伝子組換え　(　　　　　　　)　　(4)その他　　(　　　　　　　) |
| 想定される苦痛のカテゴリー |  Ａ Ｂ Ｃ Ｄ Ｅ(Scientist Center for Animal Welfareの動物実験の苦痛分類に準拠した判断に基づき記入すること。) |
| 動物の苦痛の種類と軽減法 | １　軽微な苦痛の範囲内のため，特に処置を講じる必要はない。２　麻酔薬，鎮痛剤等の薬剤を投与する。薬剤名　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)投与量　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)投与法　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)３　実験の都合上やむをえず24時間以上の保定・拘束をする。４　重度のストレス及び疼痛を伴うが、苦痛の軽減方法がない。５　耐えがたい苦痛を伴う場合は、適当な時期に人道的エンドポイントを考慮する。(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）６　その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 安楽死の方法 | １　麻酔薬の投与及び吸入　薬剤名・投与量・投与法(　　　　　　　　　　　　　　　　　)２　炭酸ガス　　　　３　その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｄ | 動物実験委員会記入欄 | 意見（電子申請システムにより審査済み。別紙承認画面のとおり。） |
| 審査結果適切 不適切審査日： 年 月 日 |
| 部局の長の承認欄 | 本実験計画を承認します。（電子申請システムにより承認。別紙承認画面のとおり。）承認日：　　　　年　　月　　日　(有効期限：　　　　年　　月　　日)承認番号：第　　　　　　　　　　　　　号　名古屋大学　　　　　　　　　　　　　長 |

（注）１　新規に実験を開始する場合又は継続して実験を行う場合には，年度ごとに提出すること。

２　該当する欄又は番号に○印を付すこと。